4月の子どもの様子
かないや・うぐいす組

～ねらい～（かなりや組）
・新しい環境に慣れ、園での生活の流れや仕方が分かり、安心して過ごす。
・好きな遊びや場所を見つけて、保育士や友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
・身近な春の自然に触れて遊ぶことを楽しむ。

～ねらい～　（うぐいす組）
・新しい環境に慣れ、保育士や友達に親しみをもちながら、安心して過ごす。
・好きな遊びや場所を見つけて、保育士や友達と関わりながら遊ぶことを楽しむ。
・身近な春の自然に興味・関心をもって遊ぶことを楽しむ。

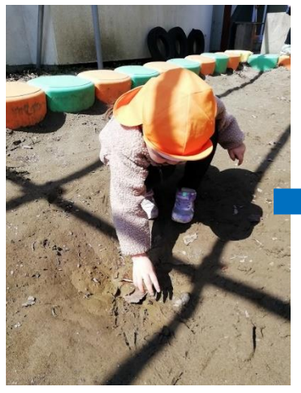
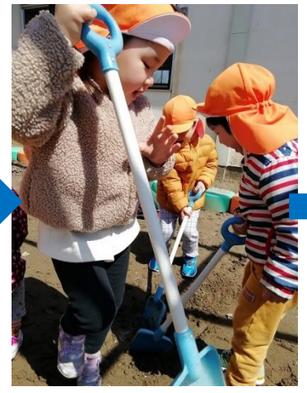
♪ちょうちょうに変身♫

よく歌を歌うので、自分だけの喋々があったら楽しいのでは…と思い、色画用紙で小さな喋々を用意しておいたのですが、「ここ（背中）に付けたい！」との声が聞かれ、大きな喋々も加えました。次々遊びは広がり、みんなで自分だけの喋々を付けて、園内のあちらこちらにピタッと止まったり、ご飯を食べたりして、表現遊びを楽しみました。

つながった～！

車の玩具を使っている場所に、道路のシートを加えました。みんなで遊ぶには狭いので、どうするかなぁと見ていると「道路ここにも作りたい」の声が聞かれました。4歳児が中心となり「ここには橋」「クジラも泳がせる」「木も…」「車も作る！」「ここもつなげようか」…子どもたちから次々わくわくの思いが出てきました。刺激を受けた3歳児も加わり、数日かけて道路ができました。車を走らせるにはちょっと難しいので、最近は遊ぶことがなくなりましたが、今回は道路をつなげたことで満足した様子。次回はどんなことがきっかけで、どんな材料を使って、道路や街ができていくのか楽しみです。

♫ねっちゃねちゃ～♪の遊びから…

前日の雨が砂場に残っていることに気付き、そこから遊びは始まりました。砂をかけているうちにあれあれ…水がなくなったことに気付き、今度は砂を寄せてみるものの、水はありません。「どこに行っちゃったの」と悲しそうな表情のお友達…。今度はシャベルの大きさや動かし方を変えてみると再び水が出てきました。これにはびっくり！♫ねっちゃねちゃ～♪と歌い出し、水分をたっぷり含んだ砂がお餅に変わって、また新たな遊びに発展しました。この一つの遊びからも様々なことを学んでいる子どもたちです。

春の自然み～つけたっ

園庭や散歩先で、春の草花を見つけました。「公園にもあるよ」「田んぼで見た」など見たことのある草花を指差しながら知らせてくれたり、自分の好きな色のお花があることを喜んだり、「お家に持って帰る」と袋に入れたりしていました。